

議会懇談会のご案内

本年度1回目の議会懇談会を、5月21日(土)午後7時より3会場にて開催いたします。

○大曲市民センター

- ・熱海 重徳 ・小野 幸男
- ・木村 清一 ・五野井敏夫
- ・滝 健一 ・古川 泰広

○大塩市民センター

- ・阿部 勝徳 ・阿部としゑ
- ・大橋 博之 ・小野 恵章
- ・佐藤 富夫 ・長谷川 博

○野蒜市民センター

- ・上田 勉 ・熊谷 昌崇
- ・五ノ井惣一郎・佐藤 筐子
- ・菅原 節郎 ・多田 龍吉

(アイウエオ順)

みなさんお気軽にご参加ください。



▲今年の慰霊祭

災害は忘れず必ずやって来る

菅原 節郎

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、日増しに日脚が長くなり、草木の新芽もチラホラ目につくようになってまいりました。冬の間縮こまっていた心も体も、少しずつ伸びてきている気がします。

5年前のあの日は雪混じりの強風で本当に寒かったですよね。市民のほとんどが傷つかずにはいられなかったあの日。絶望と不安の中で、身を寄せ合って過ごしました。

この先も、市民の皆さんに、寄り添える議会であり続けたいと思います。

市民の皆さんの理解と協力で、目に見える部分はだいぶ整備されてきました。これからは目に見えない心の復興も重要になってまいります。

よね。あれから5年、助け合い励まし合いながら、多くの支援を受けて、復興に向け心を一つにして過ごしてきた時間でした。

市民の皆さんの理解と協力で、目に見える部分はだいぶ整備されてきました。これからは目に見えない心の復興も重要になってまいります。

他議会からの視察来庁

- 1月14日 埼玉県川越市議会公明党議員団 7名
「①復興状況について」
「②減災への取り組みについて」
- 1月28日 宮城県議会大震災復興調査特別委員会 15名
「①東日本大震災復興等進捗状況と課題等について」
- 2月3日 熊本県議会自由民主党議員3名
「①復興の状況について」
「②防災対策について」



▲台湾の地震被害を伝える新聞記事

市議会として 台湾へ見舞金を贈る

2016年2月6日に発生した地震により被災した台湾へ見舞金を贈りました。

台湾からは東日本大震災の際に多くの支援を頂いており、その恩返しの意味も含め市議会として見舞金を贈ることを決定し、議員全員から集めたお金を見舞金としました。

編集後記

風薫る5月、さわやかな風が心地よく感じる季節となりました。

第2次総合計画の初年度となる本年度の予算総額は77.8億円となり、復興の加速化を推進するものとなっています。

7団地最後の団地となった野蒜丘陵団地は本年度完成し、年度内の宅地引渡し予定となっております。公営住宅への入居も来年度予定されています。

このようなハード的復興は加速されていますが心の復興のあゆみは遅い。心の復興はハード整備と同じ時間軸では測れないが、人の復興を支える仕組みの充実に努めていく必要があります。執行部とともに議会も努力して参りたい。

(古川 泰広)

- 議会広報常任委員会
- 委員長 上田 勉
 - 副委員長 阿部 勝徳
 - 委員 小野 恵章
 - 委員 熱海 重徳
 - 委員 古川 泰広
 - 委員 佐藤 富夫
 - 委員 大橋 博之